

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
52307	保育内容（言葉） Teaching Methods of Child-care contents (Language)	児玉珠美		専門	1	必修	1年後期

科目の概要

本科目においては、領域「言葉」のねらい及び内容を踏まえ、1年前期「幼児と言葉」で学んだ子どもの言葉の発達に即して、言葉を育む保育活動を考案する計画力と実践力を身に付けることを目的とする。園生活における様々な子どもの言葉の問題の事例を通して、保育者の援助のあり方について考え、子どもが言葉で伝え、友だちや先生と心を通わせる楽しさを味わえる保育活動について学ぶ。また、絵本の読み聞かせやごっこ遊び等の教材を活用し、子どもたちが言葉による伝え合いの楽しさを実感できる遊びを援助していく実践力を模擬保育を通して習得する。

学修内容	到達目標
①領域「言葉」のねらい及び内容と指導上の留意点と評価の考え方を理解する。 ②子どもの言葉を受け止め、表現を豊かにしていく保育者の援助や指導について、保育場面の事例を通して学ぶ。 ③子どもの言葉の表現を育む教材や情報機器を活かした保育指導	①領域「言葉」のねらい及び内容と指導上の留意点と評価の考え方を理解できる。 ②子どもの言葉を受け止め、表現を豊かにしていく保育者の援助や指導について、保育場面の事例を通して考察することができる。 ③子どもの言葉の表現を育む教材や情報機器を活かした保育指導案を作成し、模擬保育を通して実践することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	自分自身の言語活動をみつめなおし、保育者として子どもたちのモデルとなるような言葉を日常的に使う努力をする。
	働きかけ力	
	実行力	課題レポートに、主体的かつ積極的に取り組みことができる。
考え抜く力	課題発見力	乳幼児の言葉を育むために、何をしていくべきか、常に省察し、課題を見出していく姿勢を持つことができる。
	計画力	
	創造力	乳幼児が楽しめる言葉を使った遊び等を考案していくことができる。
チームで働く力	発信力	授業中にまわりが理解しやすいように、自分の意見を整理しながら、述べることができる。
	傾聴力	授業中は、他者の発言に集中し、自分と異なる意見を尊重することができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：川勝泰介他編著『ことばの表現力を育む児童文化』萌文書林、教員の作成プリント
参考文献：平成31年度改訂『保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育保育要領・幼稚園教育要領』
無藤隆監修・高濱裕子編『事例で学ぶ保育内容 言葉』萌文書林

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：幼児と言葉・幼児と人間関係・幼児と環境・児童文化・乳児保育
資格との関連：幼稚園教諭二種免許、保育士

学修上の助言	受講生とのルール
<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中で、言葉による伝え合いを大切にしていくこと。 子どもたちの言葉を育む多くの児童文化財に積極的に触れるよう努力すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 私語や勝手な言動をする学生は、授業を受ける権利はないとする。 授業態度(参加態度や出席状況)及び発表内容、提出レポートによって評価する。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験		①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト			①			
					②			
					③			
					④			
					⑤			
		レポート		30			①	
							②	✓
							③	✓
							④	
							⑤	
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)		60		①				
				②				
				③	✓			
				④				
				⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10		①	(主体性) 自分自身が言葉による伝え合いを大切に、保育者として子どもたちのモデルとなるような言葉を日常的に使う努力をすることができる。 (実行力) 課題に対し積極的な自主学修をし、できる限りの努力をもって完成させることができる。 (課題発見力) 乳幼児が言葉に興味関心を持つための保育者としての語りかけ方や、遊び等について考え、課題を見出していく姿勢を持つことができる。			
				②	(創造力) 幼児の言葉を育んでいく言葉遊びや児童文化を活用したオリジナリティある保育指導案を考案し、作成することができる。			
				③	(発信力・傾聴力) 授業中に他者が理解しやすいように、自分の意見を整理しながら述べることででき、他者の発言に集中し、自分と異なる意見を尊重することができる。			
				④	(規律性) 遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。			
				⑤				
総合評価 割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
レベルS(秀)は、レポート、成果発表が非常に優れており、主体的に課題を発見し解決していく姿勢がみられることが基準となる。 レベルA(優)は、レポート、成果発表が優れており、社会人基礎力も高い評価を得ることが基準となる。	レベルB(良)は、レポート、成果発表が自分なりの工夫がなされた形で完了し、社会人基礎力が平均的に評価されることが基準となる。 レベルC(可)は、レポート、成果発表がやや不完全な点はあるが、完了し、社会人基礎力が平均的に評価されていることが基準となる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	・保育所保育指針・幼保連携認定こども園教育保育要領・幼稚園教育要領を通して、領域「言葉」のねらい及び内容を学ぶ。さらに、他領域との関連について理解する。 ・毎回の絵本読み聞かせ担当を決める。	講義	保育所保育指針・幼保連携認定こども園教育保育要領・幼稚園教育要領に提示されている領域言葉に関する事項について理解し、概説することができる。	(予習)シラバスを読み、疑問点を挙げておく。 (復習)保育所保育指針・幼保連携認定こども園教育保育要領・幼稚園教育要領に提示されている領域言葉について概説できるようにする。	180	規律性 傾聴力 主体性
2週 /	・絵本読み聞かせ発表(3~4名) ・保育者としての声の表現について学ぶ。いろいろな声を表現する。 ・挨拶・自己紹介等を実際にする。日常の基本的な言葉の発音を練習する。	質疑応答による前回授業内容のフィードバック 成果発表 演習	絵本の読み聞かせ方法の基本について理解できる。 ・保育者として必要な声の表現について理解し、実践できる。	(予習)絵本の読み聞かせ方法について確認する。 (復習)挨拶や言葉の発音を各自練習する。	180	規律性 傾聴力 主体性
3週 /	・絵本読み聞かせ発表(3~4名) ・保育場面に応じた声の表現について考え、発表する。 ・言葉を育む様々な遊びについて、保育活動の中への導入方法について学ぶ。	成果発表 演習 グループディスカッション	・保育場面に応じた声の表現について理解できる。 ・言葉を育む様々な遊びについて、保育活動の中への導入方法について理解できる。	(予習)予習の課題レポートを完成し提出する。 (復習)言葉を育む遊びについて保育活動の中への導入方法を確認しておく。	180	傾聴力 実行力 主体性
4週 /	・絵本読み聞かせ発表(3~4名) ・素話・ストーリーテリングについて学ぶ。	成果発表 質疑応答による前回授業内容のフィードバック 演習 グループディスカッション	素話・ストーリーテリングについて概要を説明することができる。	(予習)素話・ストーリーテリングについて基本内容をテキストで確認しておく。 (復習)素話・ストーリーテリングについて概説できるようにまとめる。	180	傾聴力 実行力 主体性
5週 /	・絵本読み聞かせ発表(3~4名) ・素話のテーマとなる自然の素材を探し、物語のテーマ及びプロットを考える。	成果発表 演習 グループディスカッション 全体ディスカッションによるフィードバック	・素話のテーマとなる自然の素材を探し、物語のテーマ及びプロットを考えることができる。	(予習)自然をテーマにした絵本や物語について調べておく。 (復習)自然の素材から想像するイメージをまとめておく。	180	創造力 発信力
6週 /	・絵本読み聞かせ発表(3~4名) ・お話創り 物語の創作をする。物語を素話として語る練習をする。	成果発表 演習 グループディスカッション 全体ディスカッションによるフィードバック	・物語を素話として語る練習に積極的に関わる努力をすることができる。	(予習)物語創作を完成させる。 (復習)発表に向けて、練習に取り組む。	180	創造力 発信力 課題発見力
7週 /	・絵本読み聞かせ発表(3~4名) ・素話発表 創作した物語を、模擬保育を想定し、グループごとに発表する。	成果発表 演習 グループディスカッション 全体ディスカッションによるフィードバック	・グループごとの発表に、積極的に関わる努力をすることができる。	(予習)物語創作を完成させる。 (復習)発表に向けて、練習に取り組む。	180	傾聴力 発信力 課題発見力
8週 /	・絵本読み聞かせ発表(3~4名) ・素話発表 創作した物語を模擬保育を想定し、グループごとに発表する。	成果発表 演習 グループディスカッション 全体ディスカッションによるフィードバック	グループごとの発表に、積極的に関わる努力をすることができる。	(予習)発表に向けて、練習に取り組む。	180	傾聴力 発信力 課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	・人形劇団観劇をする。 ・終演後、人形劇や話し方のレクチャーを受ける。	観劇 感想レポート	・観劇に集中し、表現について学ぶ姿勢がみられる。 ・観劇レポートを提出することができる。	(予習)人形劇について、テキストで基本的内容を確認しておく。 (復習)観劇感想レポートを完成し提出する。	180	傾聴力 実行力 課題発見力
10週 /	・絵本読み聞かせ発表(3~4名) ・ペープサート作品創作 素話をペープサートを使った作品として創作する。 ペープサート制作	・絵本読み聞かせ発表(3~4名) ・ペープサート作品創作 素話をペープサートを使った作品として創作する。ペープサート制作	ペープサート作品発表に向けて、ペープサート制作に自主的に関わる努力をすることができる。	(予習)ペープサート制作に向けて、登場人物等をまとめ、イメージデッサンを描いておく。 (復習)ペープサートの絵人形等を各自完成させる。	180	創造力 発信力 規律性
11週 /	・絵本読み聞かせ発表(3~4名) ・ペープサート作品創作 ペープサートとナレーションやセリフを完成し、グループごとに発表練習をする。	成果発表 演習 グループディスカッション 全体ディスカッションによるフィードバック	グループの発表練習に積極的に関わる努力をすることができる。	(復習)自分の担当部分の表現について、発表できるように練習する。	180	創造力 発信力 規律性
12週 /	模擬保育① ・ペープサート発表 グループごとに、園児を対象としたペープサート作品を発表する。他グループは感想シートを記入し、毎グループ終了後に意見交換を通してフィードバックする。発表グループは振り返りシートを通して、今後の課題発見をする。	成果発表 全体ディスカッション 全体ディスカッションによるフィードバック	・発表グループについての感想シートを完成させることができる。 ・発表における表現に真摯に取り組むことができる。	(予習)グループ発表に向けて、各自の表現や全体表現を工夫する。	180	傾聴力 発信力 課題発見力
13週 /	模擬保育② ・ペープサート発表 グループごとに、園児を対象としたペープサート作品を発表する。他グループは感想シートを記入し、毎グループ終了後に意見交換を通してフィードバックする。発表グループは振り返りシートを通して、今後の課題発見をする。	演習 全体ディスカッションによるフィードバック	・発表グループについての感想シートを完成させることができる。 ・発表における表現に真摯に取り組むことができる。	予習)グループ発表に向けて、各自の表現や全体表現を工夫する。	180	傾聴力 発信力 課題発見力
14週 /	模擬保育③ ・ペープサート発表 グループごとに、園児を対象としたペープサート作品を発表する。他グループは感想シートを記入し、毎グループ終了後に意見交換を通してフィードバックする。発表グループは振り返りシートを通して、今後の課題発見をする。	成果発表 全体ディスカッションによるフィードバック	発表グループについての感想シートを完成させることができる。 ・発表における表現に真摯に取り組むことができる。	(予習)グループ発表に向けて、各自の表現や全体表現を工夫する。 (復習)	180	傾聴力 発信力 課題発見力
15週 /	各グループごとのディスカッションを通して、授業の振り返りをする。学んだこと、学びが不十分だった点等を明らかにし、今後の課題を発見する。	成果発表 全体ディスカッションによるフィードバック	自分たちの発表の振り返りや15週に授業の振り返りを通して、今後の課題を明らかにする。	(予習)授業で学んだこと等を発表できるようにまとめておく。 (復習)振り返りシートを完成し、提出する。	180	実行力 課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力